

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和05年02月01日

計画の名称	山陰海岸ジオパークの多様な地形・地質・風土・人々の暮らしに触れる広域観光活性化計画（重点②）												
計画の期間	令和05年度～令和09年度（5年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	京都府												
計画の目標	鳥取県・兵庫県・京都府の三府県の日本海沿岸部をエリアとする、世界ジオパークネットワークに加盟の”山陰海岸ジオパーク”圏域では、地質遺産をはじめとした多様な地域資源を保全し、教育・観光・地域産業に活用することで、地域活性化を図る活動が行われている。特に、観光の面においては、山陰海岸地域特有の地質、地形（ジオ）がもたらした、「北前船寄港地」や「棚田」、「温泉」等の多様な文化、産業を実際に五感で体感できるような観光資源として活用し、持続可能な地域社会を目指した活動が行われている。これらの活動に合わせ、拠点施設間のアクセス強化を推進し、広く圏域外からの来訪者の増加を図ることにより、広域的な地域活性化を目指す。 丹後半島地域における観光地アクセスを強化することにより、観光振興を推進し、半島の自立的な地域活性化を目指す。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	8,542	A	8,542	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R1	R7	R9
1	【鳥取県・兵庫県・京都府 共通目標】 観光入込客数1,967万人（R1）から2,065万人（R9）に増加（98万人（5%）の増加） 【鳥取県・兵庫県・京都府 共通目標】 山陰海岸ジオパークエリア（鳥取県東部地域、兵庫県但馬地域、京都府丹後地域）の観光入込客数 (観光客の増加割合) = (評価時点の観光客数 - R1年の年間観光客数の平均値) / (R1年の年間観光客数の平均値)	1967万人	2026万人	2065万人
2	【京都府 重点目標】 観光入込客数608万人（R1）から638万人（R9）に増加（30万人（5%）の増加） 【京都府 重点計画目標】 丹後半島地域（京丹後市、宮津市、伊根町、与謝野町）における観光入込客数 (観光客の増加割合) = (評価時点の観光客数 - R1年の年間観光客数の平均値) / (R1年の年間観光客数の平均値)	608万人	626万人	638万人
3	【京都府 単独目標】 各拠点施設間の総アクセス時間を、52時間・台／日（R9）短縮 【京都府 単独目標】 道路整備に伴う拠点施設間のアクセス短縮時間に各地点の交通量を乗じることにより、1日の総短縮時間を算定。 Σ[要素事業による短縮時間×当該地点交通量] ※A11-001、A11-002、A11-019、A11-020が対象	0時間・台／日	時間・台／日	52時間・台／日

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
○全体事業費に占める効果促進事業費（提案事業）割合は、0.64%となる。○観光入込客数の当初現況値は新型コロナウイルス流行前の値とする。○その他事項については（参考様式2）整備計画関連事項に記載。														

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R05	R06	R07	R08	R09				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
広域連携事業	A11-001	道路	一般	京都府	直接	京都府	都道府 県道	改築	(一)掛津峰山線 丹波 バイパス	バイパス L=1.0km	京丹後市	■	■	■	■	■	500		—	
	A11-002	道路	一般	京都府	直接	京都府	都道府 県道	改築	(主)宮津養父線 岩屋 バイパス	バイパス L=0.8km	与謝野町	■	■	■	■	■	900		—	
	A11-003	道路	一般	京都府	直接	京都府	国道	交通安 全	(国)312号 栃谷	歩道整備 L=1.0km	京丹後市	■	■	■	■	■	250		—	
A11-004	道路	一般	京都府	直接	京都府	都道府 県道	交通安 全	(主)網野峰山線 郷	歩道整備 L=0.6km	京丹後市	■	■	■	■	■	600		—		
A11-005	道路	一般	京都府	直接	京都府	都道府 県道	交通安 全	(主)宮津養父線 文殊	歩道整備 L=0.3km	宮津市	■	■	■	■	■	500		—		
A11-006	道路	一般	京都府	直接	京都府	都道府 県道	交通安 全	(主)網野岩滝線 弥栄 大橋	歩道橋築造 L=0.2km	京丹後市		■	■	■	■	300		—		

A 基幹事業																					
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												R05	R06	R07	R08	R09					
		一体的に実施することにより期待される効果																			
		備考																			
広域連携事業	A11-007	道路	一般	京都府	直接	京都府	国道	交通安 全	(国) 178号 小浜	歩道橋築造 L=0.1km	京丹後市	■	■	■	■	■	200		—		
	A11-008	道路	一般	京都府	直接	京都府	都道府 県道	交通安 全	(一) 田井大垣自転車道 線	改築・舗装・防護柵修繕、誘 導ライン・誘導標・照明設備 L=23km	宮津市、与謝野 町	■	■	■	■	■	550		—		
	A11-009	道路	一般	京都府	直接	京都府	国道	交通安 全	(一) 加悦岩滝自転車道 線	舗装修繕、照明整備 L=12km	与謝野町	■	■	■	■	■	400		—		
	A11-010	道路	一般	京都府	直接	京都府	国道	交通安 全	(国) 312号 サイク ルルート	舗装修繕・誘導ライン設置 L=30km	京丹後市、与謝 野町	■	■	■	■	■	700		—		
	A11-011	道路	一般	京都府	直接	京都府	国道	交通安 全	(国) 482号 サイク ルルート	舗装修繕・誘導ライン設置 L=21km	京丹後市	■	■	■	■	■	300		—		
	A11-012	道路	一般	京都府	直接	京都府	都道府 県道	交通安 全	(主) 網野岩滝線 サイ クルルート	舗装修繕・誘導ライン設置 L=24km	京丹後市、与謝 野町	■	■	■	■	■	350		—		

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R05	R06	R07	R08	R09				
		一体的に実施することにより期待される効果 備考																		
広域連携事業	A11-013	道路	一般	京都府	直接	京都府	都道府 県道	交通安 全	（主）網野峰山線 サイ クルルート	舗装修繕・誘導ライン設置 L=9km	京丹後市	■	■	■	■	■	100		—	
	A11-014	道路	一般	京都府	直接	京都府	国道	交通安 全	（国）178号 休憩所 整備	休憩所築造 N=3箇所	京丹後市、伊根 町	■	■	■	■	■	150		—	
	A11-015	提案	一般	京都府	直接	京都府	—	支援事 業	自転車利用促進事業	サイクリングマップ作成	宮津市、京丹後 市、与謝野町、 伊根町					■	50		—	
A11-016	道路	一般	京都府	直接	京都府	都道府 県道	修繕	（主）網野峰山線 峰山 町吉原～菅	消雪設備設置 L=3.2km	京丹後市	■	■	■	■	■	317		—		
A11-017	道路	一般	京都府	直接	京都府	国道	修繕	（国）178号他2線 網野工区	消雪設備設置 L=3.1km	京丹後市	■	■	■	■	■	306		—		
A11-018	道路	一般	京都府	直接	京都府	国道	修繕	（国）178号 河梨工 区	消雪設備設置 L=2.6km	京丹後市	■	■	■	■	■	259		—		



交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R05				
配分額 (a)	0				
計画別流用増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	0				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	0				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額 (g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

## 事前評価チェックシート

計画の名称： 山陰海岸ジオパークの多様な地形・地質・風土・人々の暮らしに触れる広域観光活性化計画（重点②）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 ①基本方針・上位計画等との適合等 1) 基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 ①基本方針・上位計画等との適合等 2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 ②目標と広域的特定活動及び拠点施設との関係 1) 広域的特定活動により、目標達成の可能性が高い。	○
I. 目標の妥当性 ②目標と広域的特定活動及び拠点施設との関係 2) 広域的特定活動の拠点としての拠点施設の位置づけが妥当である。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 3) 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 4) 拠点施設・拠点施設整備事業と基幹事業の一体性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 5) 地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
II. 計画の効果・効率性 ④事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ④事業の効果 2) 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 ⑤計画の具体性 1) 拠点施設で広域的特定活動が実施される見込みが高い。	○
III. 計画の実現可能性 ⑤計画の具体性 2) 拠点施設整備を新たに行う場合、その蓋然性が高い。	
III. 計画の実現可能性 ⑥円滑な事業執行の環境 1) 民間事業者等の多様な主体との連携が図られている。	○
III. 計画の実現可能性 ⑥円滑な事業執行の環境 2) 事業実施のための環境整備が図られている。	○